

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	274

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化財保護
事業目的	文化財の適切な保護措置や活用を推進することで、地域住民への文化財周知を行うとともに、犬山市を訪れる観光客へ文化財周知を行い、交流人口の増加を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営や各地の事例研究により市内文化財の適切な保存・管理・活用を図る。 ・文化財関連イベントの開催等により文化財愛護精神の醸成を図る。 ・文化財保存活用地域計画を作成し（令和2～5年度）、文化財行政を計画的に推進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営 ・市内の文化財の保存及び活用 開発事業に伴う立会、試掘調査 ・国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地維持管理 ・妙感寺古墳、磨墨塚史跡公園、羽黒城址西口広場の維持管理 ・文化財看板の設置及び修繕 ・史跡整備市町村協議会への参加 ・文化財関連市民団体の支援 ・文化財保存活用地域計画の作成 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地管理業務 439千円 ・文化財保存活用地域計画策定支援業務委託 9,977千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市に残る貴重な文化財を後世に正しく残すために文化財の適切な維持管理を行う。また、文化財関連市民団体に対する支援等の取り組みの実施により、文化財に対する市民意識を醸成する。 ・文化財保存活用地域計画の策定過程においても市民の参加を求め、行政だけでなく、地域が一体となって文化財を保護する体制の構築を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般	709	0	0	68	641	90%
文化財維持管理	2,331	0	0	1	2,330	100%
文化財保存活用地域計画	10,419	10,286	0	0	133	1%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,459	10,286	0	69	3,104	23%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	276

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	歴史まちづくり推進
事業目的	市内の文化財・歴史的資源の保存・活用を行い、歴史的風致の維持向上を図ることを目的として歴史まちづくり事業を推進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり法に基づき、国から認定された「犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）」に沿って事業を推進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり協議会を開催し、犬山市歴史的風致維持向上計画の進捗管理や評価及び計画や施策の調整・確認を実施する。 ・歴史まちづくり協議会専門部会を開催し、犬山城下町における歴史まちづくりに必要となる専門的な議論や施策の調整・確認を実施する。 ・歴史的風致を活かしたまちづくりに係る情報交換のための会議に参加する。（中部歴史まちづくりサミット、歴史的景観都市協議会等） ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史まちづくり協議会委員報酬 94千円 ・歴史まちづくり協議会委員旅費 182千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）」に基づいた事業を実施することで、市内の歴史的風致の維持向上を図る。 ・犬山市歴史まちづくり連絡調整会議の開催により、庁内での情報共有を図りながら、歴史まちづくり事業における庁内の連携を高める。 ・各種会議を通じた歴まち認定都市との交流を積極的に深め、歴史まちづくりに関する情報共有を図りながら、他市町との連携を強化する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史まちづくり推進	706	0	0	0	706	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	706	0	0	0	706	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	276

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山市史編さん
事業目的	歴史史料の収集・保管を進めるとともに、地域の伝承や風習等について聞き取りを行い、それらを基に『(仮)犬山市史平成編』を編さんして取りまとめることにより、犬山市の歴史を後世に正しく伝える。 収集した史料及び市史の編さん作業を公開することにより、市民が犬山市の歴史について自ら調べ、学ぶことのできる環境を整える。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市域に関する資料の調査・収集 ・(仮)犬山市史平成編の編さん ・収集した資料の整理および公開体制の構築 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・関係者へのヒアリング ・資料調査、収集、執筆準備 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市史編さん委員報酬 7,560千円 ・旅費(費用弁償) 1,154千円 ●今後のスケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度：資料調査・史料編刊行・通史編執筆 ・令和6年度：通史編刊行・記念イベント開催
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市史編さん計画に基づき事業を推進する。 ・広報紙等を通じて犬山市の歴史に関する資料の調査及び収集を進める。 ・既存の保管資料と新規収集資料の分類整理を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山市史編さん	10,322	0	0	10,322	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,322	0	0	10,322	0	0%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	278

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	民俗文化財
事業目的	市内の有形・無形の民俗文化財を適切に保存し、後世へ正しく伝承する。伝統行事の継承の支援を通じてコミュニティの存続を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の有形・無形の民俗文化財の適切な保存と後世への伝承 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・民俗的価値が高く、地域の生活文化の核として住民を結集する上で重要な役割を果たしてきた犬山祭の車山行事（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）を後世へ正しく継承する。また県指定有形民俗文化財である車山13輛についても文化財保護の立場から現況を把握し、有形・無形の双方併せた保護施策の推進を図る。 ・市指定無形民俗文化財である石上祭の継承と保護施策の推進を図る。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事（無指定）の継承と保護施策の推進を図る。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で、継承が困難となり、休止の状態が続いているものを復旧再開し、その継承を図る。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭山車保存修理補助金 2,926千円 ・犬山祭伝承助成金 5,850千円 ・犬山祭保存会助成金 2,000千円 ・民俗文化財復旧再開事業補助金 1,060千円 ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・城下町及び旧農村部における少子高齢化は、伝統文化の維持継承にも影響を与えている。地域に伝わる民俗文化財（祭り・伝統芸能等）を衰退変容の危機から守ることは、地域振興の観点からも重要であり、適切な保護措置を講じる必要がある。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・後継者の育成、道具の修理新調、記録作成などの保存事業の促進により有形・無形の民俗文化財が保護され、地域振興にも寄与する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭の車山行事を後世に正しく継承するため、計画に沿って保存修理事業を適切に実施（令和4年度魚屋町懸装幕復元新調を予定）。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事の継承のため後継者の育成や道具の修理新調などの保存伝承事業を促進する（令和4年度は26団体の後継者育成と1団体の用具復元新調の補助を予定）。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で休止の状態が続いているものを復旧再開しその継承を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山祭伝承保存	12,006	0	0	12,006	0	0%
民俗文化財保護	2,850	0	0	300	2,550	89%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	14,856	0	0	12,306	2,550	17%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	伝統的建造物
事業目的	市内に現存する伝統的建造物の保存を図るために、修理・修景を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の修理・修景を行い、市内の貴重な建造物の保存を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の修理・修景費の一部を補助 ・伝統的建造物修理に関する技術指導 ・登録有形文化財課題研修会等への参加 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物保存委員会報酬 130千円 ・伝統的建造物技術指導委託料 609千円 ・伝統的建造物保存事業助成金 10,000千円
事業の目標	・犬山城下町を中心に伝統的建造物の残存状況等を調査し、伝統的建造物の保存に関する支援を行うことで、伝統的建造物の滅失を食い止め、歴史的な町並みの保存を図る。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
伝統的建造物保存	10,911	4,000	0	2,764	4,147	38%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	10,911	4,000	0	2,764	4,147	38%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	青塚古墳史跡公園
事業目的	県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で、平成12年に史跡公園として供用を開始。地域交流拠点として、周辺地域住民と連携しながら、史跡を適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図る。
事業内容	<p>【青塚古墳史跡公園管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年に供用開始された青塚古墳史跡公園の適切な維持管理 ・民間団体(NPO法人ニワリネット)に活用・管理を委託 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡公園活用・管理委託 令和2年7月～令和7年3月(長期契約) ・学芸員による青塚古墳についてのガイダンスや普及啓発事業の実施 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡公園活用・管理委託料 7,720千円 ・樹木剪定委託料 579千円 <p>【青塚古墳ガイダンス施設営繕】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス施設開館後、21年が経過し、老朽化による設備の不調等が発生しているため、営繕工事を実施する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・青塚古墳史跡公園ガイダンス施設改修工事<新規> ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備取替工事 4,699千円 ・非常排煙窓改修工事 735千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者へのガイダンス、青塚古墳や周辺の文化遺産を活用した普及啓発事業を実施することで、来園者数の増加を図る。また、地域に残る文化遺産を地域の方に周知することで、文化遺産に対する意識の醸成を図る。 ・施設点検により劣化が確認された空調設備や排煙窓を改修し、利用者の安全性と利便性を向上させる。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
青塚古墳史跡公園管理	10,967	0	0	48	10,919	100%
青塚古墳史跡公園営繕	5,434	0	0	0	5,434	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	16,401	0	0	48	16,353	100%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	東之宮古墳				
事業目的	史跡東之宮古墳の恒久的な保存と、これまで実施した発掘調査成果等の周知・活用を図るために平成29年度から令和2年度にかけて東之宮古墳の史跡整備を実施した。草刈り・清掃や散策イベントなどを事業を実施して、史跡整備後の東之宮古墳の適切な維持管理・活用を図る。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度～令和2年度 史跡東之宮古墳整備事業 ・平成26年度～ 東之宮古墳普及啓発事業 ・令和3年度～ 東之宮古墳維持管理（草刈り・清掃）、東之宮古墳活用事業（散策イベント） ・令和3年度～令和7年度 市民参加による墳丘の修復事業 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳を適切に維持管理するため、草刈り・清掃を実施する。 ・東之宮古墳を広く周知するためのイベント（散策会等）を実施する。 ・東之宮古墳の前方部を市民参加による修復事業「土あげ祭り」により復元する。 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・東之宮古墳管理業務委託（草刈り、清掃）</td> <td style="text-align: right;">1,069千円</td> </tr> <tr> <td>・普及啓発事業（散策会、修復事業）委託</td> <td style="text-align: right;">495千円</td> </tr> </table> 	・東之宮古墳管理業務委託（草刈り、清掃）	1,069千円	・普及啓発事業（散策会、修復事業）委託	495千円
・東之宮古墳管理業務委託（草刈り、清掃）	1,069千円				
・普及啓発事業（散策会、修復事業）委託	495千円				
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳及び周辺の草刈や清掃等を実施し、東之宮古墳を適切に維持・管理する。 ・市民参加による東之宮古墳の前方部を修復する土あげ祭（年2回）や現地散策会等のイベントを開催し、東之宮古墳を広く市民に周知する。 				

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
東之宮古墳保存活用	2,922	0	0	58	2,864	98%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,922	0	0	58	2,864	98%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定
事業目的	大正12年に天然記念物に指定されたヒトツバタゴ自生地を将来にわたって確実に保存管理し、地域資源として活用を行うために保存活用計画を策定する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度 天然記念物ヒトツバタゴ自生地公有化 ・令和4年度～6年度 天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地の調査・観察等を実施し、将来にわたって確実に保存管理しながら、地域資源として活用を行うための指針となる保存活用計画を策定する<新規> ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定支援業務委託 1,815千円 ●今後のスケジュール <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 現地調査、計画策定作業 ・令和5年度 現地調査、計画策定作業 ・令和6年度 計画策定作業、計画書印刷
事業の目標	・天然記念物ヒトツバタゴ自生地の現地調査を実施して現状の把握を行い、保存活用計画の策定準備を進める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定	2,034	1,010	0	0	1,024	50%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,034	1,010	0	0	1,024	50%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化史料館
事業目的	犬山の歴史資料等の収集・保管・調査を推進するとともに、犬山城と城下町の歴史文化の紹介を行うガイダンス施設として、市民・観光客の文化財に対する理解を促進し、城下町の賑わいを創出する。また、からくり人形の展示や実演解説を通して国内外に日本のからくり文化の魅力を発信する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び所蔵品の適切な管理運営 ・所蔵品等の展示公開、ワークショップの開催、各種情報発信等による犬山城と城下町の歴史文化、からくり文化の紹介 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に関する調査研究に基づく常設展及び企画展の開催 ・からくり人形の实演と製作公開 ・各種ワークショップの開催 ・大型シャッターの補修工事<新規> ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○本館 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 2,308千円 ・委託料（施設管理業務他） 6,909千円 ・営繕工事請負費（大型シャッターの補修工事） 928千円 ○南館 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市の特別職の職員で非常勤のものの報酬 2,880千円 ・委託料（企画活用業務） 5,119千円 ●広域的な連携及び民間活力の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人犬山城白帝文庫ならびに一般社団法人犬山祭保存会との連携を図り、魅力ある企画展やからくり文化の情報発信を行う。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の充実と来館者案内のレベルアップを図ることでリピーターを増やす。 ・ワークショップの開催により、新たな来館者層を開拓する。 ・図録とミュージアムグッズの販売を促進し、入館料以外の収入を増やすことによって、施設の歳入全体を増やす。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化史料館管理	10,974	0	0	5,327	5,647	51%
文化史料館南館管理	13,701	0	0	5,051	8,650	63%
文化史料館営繕	928	0	0	0	928	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	25,603	0	0	10,378	15,225	59%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	284

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	中本町まちづくり拠点施設
事業目的	まちづくり活動の拠点としてコミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援し、多世代交流を促進する。また、犬山祭の車山や関連資料を適切に保管・展示公開することにより、犬山城下町の伝統文化の魅力を内外へ発信する。更に、犬山城や城下町の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援 ・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の保管と展示公開 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・展示ホールでは犬山祭の車山4輛を展示し、光と音の演出で祭り当日の雰囲気再現することによって、祭りの魅力を伝える。展示室では犬山祭・城下町の映像と関連資料の展示により犬山城下町全体の魅力を発信する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（施設修繕等） 2,700千円 ・施設管理委託料（施設管理、保守・点検等） 5,280千円 ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年度の開館以来、まちづくり活動の拠点として、また犬山祭の車山13輛のうち4輛を収蔵・展示する施設として、地域住民に管理を委託して運営を行っている。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・市民のまちづくり活動を促進するとともに、犬山城や城下町の他の施設との連携を図り、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内のスペース提供などにより、コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援する。 ・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の適切な保管と展示公開を実施し、犬山の魅力を内外に発信することにより来館者数の増加を図り、地域の賑わいを創出する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中本町まちづくり拠点施設管理	8,088	0	0	2,867	5,221	65%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	8,088	0	0	2,867	5,221	65%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	286

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧磯部家住宅復原施設						
事業目的	登録有形文化財「旧磯部家住宅」を適切に維持管理・公開し、犬山の町家文化に関する情報発信を行う。町屋まちづくり拠点施設として多世代交流を促進する。						
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市が目指す「歴史資源を活かしたまちづくり」を推進するため、登録有形文化財である旧磯部家住宅を適切に維持管理し、一般公開する。 ・来館者に犬山の伝統的な商家の雰囲気に触れてもらうと同時に、城下町への町歩きを促す。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・旧磯部家住宅に関連する資料の展示 ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援 ・非常扉造作工事<新規> ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・消耗品費</td> <td style="text-align: right;">172千円</td> </tr> <tr> <td>・施設管理業務委託料</td> <td style="text-align: right;">3,115千円</td> </tr> <tr> <td>・非常扉造作工事</td> <td style="text-align: right;">220千円</td> </tr> </table> ●事業に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの拠点施設として一般公開するため、磯部家から土地を購入し、建物の寄贈を受けて、平成16～17年に保存修理工事を実施。城下町の景観整備のための先導的な役割を担うことを目的として整備した。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・町家文化の伝承や、まちづくり団体などの活動を支援し、城下町の活性化を図る。 ・貴重な資源として保存・継承・活用する。 	・消耗品費	172千円	・施設管理業務委託料	3,115千円	・非常扉造作工事	220千円
・消耗品費	172千円						
・施設管理業務委託料	3,115千円						
・非常扉造作工事	220千円						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理をNPO法人犬山城下町を守る会に委託し、建物を適切に維持管理する。 ・旧磯部家住宅に関する情報発信を行うとともに、犬山北のまちづくり推進協議会磯部邸事業企画部の協力で各種イベントを開催する。 ・施設の公開による活用だけでなく、貸室としての幅広い使用を促進し地域活性化に貢献する。 ・公開施設として安全快適な環境を整備することを目的とした営繕工事を実施する。 						

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧磯部家住宅復原施設管理	4,441	0	0	293	4,148	93%
旧磯部家住宅復原施設営繕	220	0	0	0	220	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,661	0	0	293	4,368	94%

令和4年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	286

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧堀部家住宅
事業目的	登録有形文化財である建物を適切に管理し、安全な利活用を推進する。城下町南地区の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財建造物の保存と安全な利活用の推進のため、未整備箇所、経年劣化が認められる箇所を順次修繕する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・賃貸借契約（H30.4.1～R5.2.28）に基づき民間活力による運営を支援 ・現賃貸借契約期間満了後、プロポーザル審査により使用者を決定（R5.3.1～の賃貸借契約）＜新規＞ ・渡り廊外板壁修理＜新規＞ ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（警備委託料、消防設備保守委託料、冬至梅管理委託料） 446千円 ・工事請負費（外壁改修工事請負費） 1,628千円 ●事業に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・堀部家住宅の売却と跡地へのマンション建設計画に反対する地元の意向を受け、市と地域住民とで活用を検討。建物は所有者から寄附を受け、市が主要部分を整備した。H24から一般供用開始。H27から市による管理費の低減と自由な発想による民間活力の活用を図るため、賃貸借契約による運営を開始した。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に対する理解促進と城下町南地区の賑わいの創出 ・民間運営による事業費の低減（施設管理委託料、小修繕、施設公開に係る消耗品費は民間負担）
事業の目標	広報、市HPによる情報発信により、集客と文化財に対する理解を深めてもらう。経年劣化が進む箇所の修繕により安全な利活用を推進する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧堀部家住宅管理	1,055	0	0	363	692	66%
旧堀部家住宅営繕	1,628	0	0	0	1,628	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	2,683	0	0	363	2,320	86%

令和4年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	358

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城一般管理								
事業目的	犬山市が管理する国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡について、適切な保存・管理を実施する。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・入場登閣者の対応と国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の適切な保存・管理 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務の実施 ・城郭内修繕の実施 ・城郭内樹木伐採剪定 ・犬山城管理委員会の開催 ・入場登閣券、入場者用のパンフレット等の印刷 ・案内看板改修工事 ・トイレ洋式化工事<新規> ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・印刷製本費（入場券、パンフレット等）</td> <td style="text-align: right;">3,329千円</td> </tr> <tr> <td>・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務等）</td> <td style="text-align: right;">87,799千円</td> </tr> <tr> <td>・工事請負費（案内板改修、トイレ様式化等）</td> <td style="text-align: right;">4,346千円</td> </tr> <tr> <td>・補助金（犬山城白帝文庫）</td> <td style="text-align: right;">29,700千円</td> </tr> </table> 	・印刷製本費（入場券、パンフレット等）	3,329千円	・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務等）	87,799千円	・工事請負費（案内板改修、トイレ様式化等）	4,346千円	・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円
・印刷製本費（入場券、パンフレット等）	3,329千円								
・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運営業務等）	87,799千円								
・工事請負費（案内板改修、トイレ様式化等）	4,346千円								
・補助金（犬山城白帝文庫）	29,700千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務、各設備保守点検等を円滑に行い、施設の運営及び安全管理を適切に行う。 ・き損・劣化した部分の修繕等を着実に施工し、適切な施設設備の維持を行う。 								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	147,583	0	0	14,581	133,002	90%
予備費	10,000	0	0	0	10,000	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	157,583	0	0	14,581	143,002	91%

令和4年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	360

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城調査・整備								
事業目的	「国宝犬山城天守」及び「史跡犬山城跡」の適切な管理を実施し、管理団体として文化財を恒久的に保存する責務を果たす。また、残存する遺構等の調査を推進し、史跡の追加指定を目指すと共に恒久的な保存活用に向けた史跡整備を実施する。								
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・石垣調査 令和2～7年度予定 ・犬山城遺構（門・櫓等）調査・整備 令和2～8年度予定 ・犬山城大手門枡形跡（福祉会館跡地）調査・整備 令和3～8年度予定 ・国宝犬山城天守防災事業 令和3～5年度予定 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・整備基本設計策定（～令和5年度） ・石垣調査（石垣カルテ作成） ・石垣応急修理工事＜新規＞ ・犬山城移築門調査 ・黒門跡発掘調査＜新規＞ ・天守防災設備改修工事実施設計＜新規＞ ・犬山城管理委員会等の開催 ・普及啓発事業（現場公開、講座等）の実施 ・近世城郭群世界遺産登録推進会議準備会へ参加し共同研究を実施 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・石垣調査委託</td> <td style="text-align: right;">14,773千円</td> </tr> <tr> <td>・黒門跡発掘調査支援業務委託</td> <td style="text-align: right;">11,172千円</td> </tr> <tr> <td>・整備基本計画策定支援業務委託</td> <td style="text-align: right;">2,880千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣修理工事請負費</td> <td style="text-align: right;">5,500千円</td> </tr> </table> 	・石垣調査委託	14,773千円	・黒門跡発掘調査支援業務委託	11,172千円	・整備基本計画策定支援業務委託	2,880千円	・石垣修理工事請負費	5,500千円
・石垣調査委託	14,773千円								
・黒門跡発掘調査支援業務委託	11,172千円								
・整備基本計画策定支援業務委託	2,880千円								
・石垣修理工事請負費	5,500千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣調査や黒門跡の発掘調査などにより遺構の残存状況把握する。 ・史跡整備基本計画の策定に向けて史跡の整備・活用における課題を整理する。 ・石垣修理や天守防災設備の検討を行うことにより、来訪者の安全確保と国宝天守及び史跡の恒久的な保存を図る。 								

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
調査・整備	46,346	17,398	0	24,310	4,638	10%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	46,346	17,398	0	24,310	4,638	10%